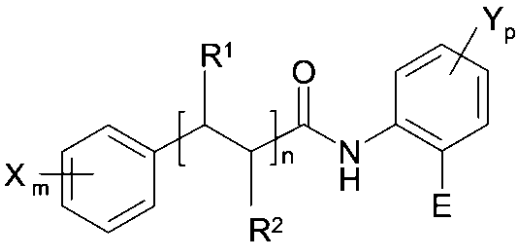
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和3年1月28日(2021.1.28)

【公表番号】特表2019-524839(P2019-524839A)
【公表日】令和1年9月5日(2019.9.5)
【年通号数】公開・登録公報2019-036
【出願番号】特願2019-509465(P2019-509465)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　8/44　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　11/00　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/34　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/35　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/37　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/92　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　1/02　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　31/04　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/196　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/10　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/14　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/08　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/06　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/44　(2017.01)
Ａ２３Ｇ　4/06　(2006.01)
Ａ２３Ｇ　3/34　(2006.01)
Ａ２３Ｇ　3/50　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　8/44
Ａ６１Ｑ　11/00
Ａ６１Ｋ　8/34
Ａ６１Ｋ　8/35
Ａ６１Ｋ　8/37
Ａ６１Ｋ　8/92
Ａ６１Ｐ　1/02
Ａ６１Ｐ　31/04
Ａ６１Ｋ　31/196
Ａ６１Ｋ　47/10
Ａ６１Ｋ　47/14
Ａ６１Ｋ　47/08
Ａ６１Ｋ　47/06
Ａ６１Ｋ　47/44
Ａ２３Ｇ　4/06
Ａ２３Ｇ　3/34　１０１
Ａ２３Ｇ　3/50

【誤訳訂正書】
【提出日】令和2年12月3日(2020.12.3)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００１２

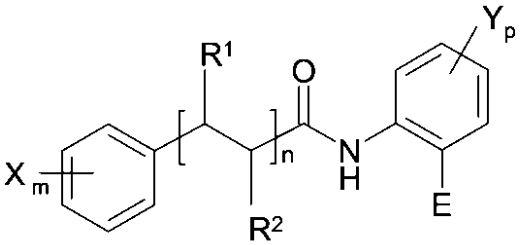
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００１２】
したがって、本発明の上記の目的は、
ｉ）式１の化合物もしくはその塩、または式１の２種以上の異なる化合物および／もしくはその塩の混合物
【化２】



1

（式中、
式１の化合物または混合物中の式１の各化合物について、
ｍ＝０、１、２または３、
ｐ＝０、１、または２、
ｎ＝０、１、または２、
式中、ｎ＝１または２の場合、各場合において、各場合におけるR^1とR^2の対はＨを示す、またはさらなる化学結合を一緒になって形成し、
式中、ｍ＝１、２または３の場合、各Ｘは、互いに独立してＯＨ、Ｏアルキルまたは Ｏアシルを示し、
式中、ｐ＝１または２の場合、各Ｙは、互いに独立してＯＨ，Ｏアルキルまたは Ｏアシルを示し、
式中、Ｅ＝ＨまたはＣＯＯR^3基を示し、
R^3＝Ｈまたはアルキル、式中R^3＝Ｈはその対応する塩をも表す）、および
ｉｉ）好適な担体
を含むまたはからなる口腔ケア組成物であって、
各場合、陰性対照に対して口腔の健康に有害な微生物の割合は低減される一方、健康増進微生物の割合は増大されるように、口腔バイオフィルムの細菌組成を変更する方法で使用するための、口腔ケア組成物によって達成される。
【誤訳訂正２】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００３０
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００３０】
本発明は、上記のように、口臭症の処置および／または予防のための口腔ケア組成物の非医学的使用にも関する。
特に、本発明は、口腔バイオフィルムにおいてソロバクテリウム・ムーレイが抑制される、上記の非医学的使用に関する。
有利には、上記のように口腔ケア組成物は、非病的な口臭症または口臭と関連するソロバクテリウム・ムーレイの増殖を特異的に抑制することが実証されている。したがって、本発明による組成物は口臭症または口臭の予防に使用され得る。
以下の実施例は、範囲を限定することを意図せず、本発明を例示するために加えられる。特に、実施例で使用した式１の化合物は、任意の他のまたは式１の化合物の混合物によって置換され得る。
なお、本発明としては、以下の態様も好ましい。

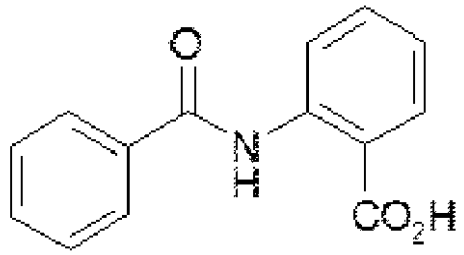
〔１〕　ｉ）式１の化合物もしくはその塩、または式１の２種以上の異なる化合物および／もしくはその塩の混合物



1

（式中、
式１の化合物または混合物中の式１の各化合物について、
ｍ＝０、１、２または３、
ｐ＝０、１、または２、
ｎ＝０、１、または２、
式中、ｎ＝１または２の場合、各場合において、各場合におけるＲ[1]とＲ[2]の対はＨを示す、またはさらなる化学結合を一緒になって形成し、
式中、ｍ＝１、２または３の場合、各Ｘは、互いに独立してＯＨ、ＯアルキルまたはＯアシルを示し、
式中、ｐ＝１または２の場合、各Ｙは、互いに独立してＯＨ，ＯアルキルまたはＯアシルを示し、
式中、Ｅ＝ＨまたはＣＯＯＲ[3]基を示し、
Ｒ[3]＝Ｈまたはアルキルであり、Ｒ[3]＝Ｈはその対応する塩をも表す）、および
　ｉｉ）好適な担体
を含むか或いはこれらからなる口腔ケア組成物であって、
　各場合、陰性対照に対して、口腔の健康に有害な微生物の割合は低減される一方、健康増進微生物の割合は増大されるように、口腔バイオフィルムの細菌組成を変えるための方法において使用するための、口腔ケア組成物。
〔２〕　式１の１つの、またはそれぞれの、いくつかのまたは全ての化合物が、ｎ＝０、Ｅ＝－ＣＯＯＨおよびｍ＋ｐ≦３、好ましくはｍ＋ｐ≦２、特に好ましくはｍ＋ｐ≦１である、〔１〕に記載の使用のための口腔ケア組成物。
〔３〕　式１の１つの、またはそれぞれの化合物が、ｍ＋ｐ＝０である、〔２〕に記載の使用のための口腔ケア組成物。
〔４〕　各場合、陰性対照に対して、プレボテラ、ベイロネラ、ポルフィロモナス、アトポビウム、セレノモナスおよびフソバクテリウムから選択される１つまたは複数の細菌の割合を低減させ、ナイセリア、ロチア、コリネバクテリウムおよび連鎖球菌から選択される１つまたは複数の細菌の割合を増大させるための、〔１〕から〔３〕までのいずれか１項に記載の口腔ケア組成物。
〔５〕　前記担体が、良好な可溶化特性を有するオイル、アルコール、ジオール、ポリオール、フェノールまたはエステルからなる群から選択され、好ましくは、エタノール、プロパノール、イソプロパノール、プロピレングリコール、ジプロピレングリコール、グリセロール、エチレングリコール、１，３－プロパンジオール、ペンチレングリコール、１，２－ヘキサンジオール、ヘキシレングリコール、フェノキシエタノール、ベンジルアルコール、乳酸エチル、乳酸ブチル、酪酸エチル、酢酸メンチル、カルバクロール、サリチル酸メチル、オイゲノール、メントン、カルボン、アネトール、桂皮アルデヒド、リモネン、酢酸エチル、酢酸イソアミル、マロン酸ジエチル、ペパーミント油、スペアミント油、チョウジ油および桂皮油からなる群から選択され、特に好ましくは、プロピレングリコール、プロパノール、ベンジルアルコール、マロン酸ジエチル、乳酸ブチル、ペパーミント油、およびスペアミント油から選択される、〔１〕から〔４〕までのいずれか１項に記載の使用のための口腔ケア組成物。

〔６〕　式１の化合物および／またはその塩の総量が、各場合において、組成物の総質量に対して０．０００５～１質量％、好ましくは０．００１～０．５質量％、特に好ましくは０．００５～０．２質量％の範囲である、〔１〕から〔５〕までのいずれか１項に記載の使用のための口腔ケア組成物。
〔７〕　各場合、陰性対照に対して、口腔の健康に有害な微生物の割合は低減するが、健康増進微生物の割合は増大するように口腔バイオフィルムの細菌組成を変えるための方法において使用するための口腔ケア製品または栄養もしくは嗜好用製品であって、
〔１〕から〔６〕のいずれか１項に記載の口腔ケア組成物を含むか当該口腔ケア組成物からなり、
式１の化合物および／またはその塩の総量が、各場合、陰性対照に対して、プレボテラ、ベイロネラ、ポルフィロモナス、アトポビウム、セレノモナスおよびフソバクテリウムから選択される１つまたは複数の細菌の割合を低減させ、ナイセリア、ロチア、コリネバクテリウムおよび連鎖球菌から選択される１つまたは複数の細菌の割合を増大させるのに十分である、口腔ケア製品または栄養もしくは嗜好用製品。
〔８〕　前記組成物が被覆またはカプセル化されている、〔１〕から〔６〕までのいずれか１項に記載の使用のための口腔ケア組成物、あるいは〔７〕に記載の使用のための口腔ケア製品または栄養もしくは嗜好用製品。
〔９〕　前記口腔ケア製品が、練り歯磨き、歯磨き粉、歯磨きゲル、歯洗浄液、歯洗浄泡、マウスウォッシュ、マウスリンス、マウススプレー、デンタルフロス、チューインガムおよびロゼンジからなる群から選択される、〔７〕または〔８〕に記載の使用のための口腔ケア製品または栄養もしくは嗜好用製品。
〔１０〕　ｉ）式Ａの化合物またはその塩



A

および
ｉｉ）良好な可溶化特性を有するオイル、アルコール、ジオール、ポリオール、フェノールまたはエステルから選択され、好ましくは、エタノール、プロパノール、イソプロパノール、プロピレングリコール、ジプロピレングリコール、グリセロール、エチレングリコール、１，３－プロパンジオール、ペンチレングリコール、１，２－ヘキサンジオール、ヘキシレングリコール、フェノキシエタノール、ベンジルアルコール、乳酸エチル、乳酸ブチル、酪酸エチル、酢酸メンチル、カルバクロール、サリチル酸メチル、オイゲノール、メントン、カルボン、アネトール、桂皮アルデヒド、リモネン、酢酸エチル、酢酸イソアミル、マロン酸ジエチル、ペパーミント油、スペアミント油、チョウジ油および桂皮油からなる群から選択され、特に好ましくは、プロピレングリコール、プロパノール、ベンジルアルコール、マロン酸ジエチル、乳酸ブチル、ペパーミント油およびスペアミント油から選択される担体
を含むか或いはこれらからなる口腔ケア組成物。
〔１１〕　口臭症の処置および／または予防のための〔１〕～〔３〕または〔１０〕のいずれか１項に記載の口腔ケア組成物の非医学的使用。
〔１２〕　ソロバクテリウム・ムーレイが口腔バイオフィルム中で抑制される、〔１１〕に記載の非医学的使用。